

## 【第1号議案】 令和5年度事業報告(案)及び決算(案)について

### 〔事業報告〕

令和5年度の日本経済は、さまざまな要因により影響を受けた。ロシア・ウクライナ戦争の長期化やイスラエル・ハマス戦争、米国経済の堅調さによる大幅な円安進行が影響を及ぼした。日銀はマイナス金利を解除し、ようやくデフレから脱却した。

鹿児島県の経済は緩やかな回復傾向にあるとされるが、引き続き注目の必要である。

(公社)鹿児島県工業倶楽部は、異業種の交流推進や、産学官のネットワークによる企業の事業展開につながる支援、さらには、工農水産連携による農林水産業や食品産業の成長・発展への支援など、本県産業の振興や地域経済の発展に貢献することを目的としている。

令和5年度において工業倶楽部は、環境変化に対し、各企業が現状を打破し、新分野展開など事業の再構築や、企業価値を高めることに貢献する情報提供を行うとともに、各委員会、研究会等では、会員が相互にプラスの利益を生み出すビジネスの多様なつながりを生み出す契機となるよう、84プラザ、地域プラザ、八日会、逆ラボツアーなどを開催した。近年は「DX」「AI」などデジタル化の推進、SDGsなど様々なキーワードが報道されており、今後も潮流を踏まえた取組が必要である。

具体的には、工農水産連携研究会においては、地熱を活用した農業・水産業の振興を考えるべく、指宿の(株)シナジーブリーディングの生産現場の視察を行い、経営者と意見交換を行うなど、新たな分野への取組を促進した。

また、新たな取組みとして、国等の具体的な補助金申請の記載方法について考える「補助金採択を目指す研究会」を3回開催した。

産学官の連携という観点からは、鹿児島大学と主催する「第13回食と健康に関するシンポジウム」を開催(11月)し、「美容と健康長寿」をテーマとして、鹿児島大学大学院医歯学総合研究科の西准教授による「口腔機能と食事を知ってアンチエイジング」を基調講演として、情報発信を図った。

さらに、かごしま産業支援センター等と主催する「ベンチャープラザ鹿児島二水会」を開催(8月及び2月)し、会員企業の(株)中崎電子工業、三州産業(株)、(株)栄電社等が発表した。

今後も、鹿児島大学や国、県、県工業技術センター、(公財)かごしま産業支援センター、鹿児島工業高等専門学校、ベンチャープラザ鹿児島二水会等との連携強化を進め、産学官で交流とネットワーク化を図り、会員企業の新たな事業展開につながる取組を行う。

## **[主要事業]**

### **1 理事会**

- (1) 令和4年度決算に係る監事監査(5/8)
- (2) 第1回正副会長会及び理事会の開催(5/15)
  - ① 入会の承認について
  - ② 令和4年度事業報告案及び決算案について
  - ③ 令和5年度通常総会について
- (3) 第2回正副会長会を開催(8/4)
- (4) 第3回正副会長会及び第2回理事会を開催(10/18)
  - ① 副会長の選任について
  - ② 職務執行状況報告について
  - ③ 新年大会について
  - ④ 事務所の移転について
  - ⑤ 「第13回食と健康に関するシンポジウム」「第83回ベンチャープラザ鹿児島『二水会』」について
- (5) 第4回正副会長会及び第3回理事会を開催(3/27)
  - ① 入会の承認について
  - ② 令和6年度事業計画及び収支予算について
  - ③ 令和6年度総会について
  - ④ 事務所の移転について

### **2 総会(5/31) 城山ホテル鹿児島**

- ① 令和4年度事業報告及び決算の承認について
- ② 令和5年度事業計画及び予算について
- ③ 講演会  
演題「100年に一度の混乱の中で鹿児島が先駆けるには」  
講師 (株)日本政策投資銀行 南九州支店長 森正則氏
- ④ プレゼンテーション
  - ・(株)九州ハイテック 鹿児島営業所所長 福元潤一郎氏  
「コンクリート床用コーティングシステムのご提案」
  - ・(株)フォーエバー 代表取締役 久永忠範氏  
「小学校跡地を活用したICT&人材育成の拠点づくり」
  - ・鹿児島県知財総合支援窓口 新村 孝善氏  
「知財を活用した支援事例」

### 3 第13回食と健康に関するシンポジウム

テーマ「鹿児島から発信しよう『美容と健康』」

- (1)日時 令和5年11月21日(火)
- (2)場所 鹿児島大学 稲盛会館 キミ&ケサ メモリアルホール
- (3)主催 (公社)鹿児島県工業倶楽部、鹿児島大学産学・地域共創センター
- (4)内 容

- 基調講演 口腔機能と食事を知ってアンチエイジング  
鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 准教授 西 恭宏氏
- 講演1 「オクラの機能性成分によるきれいなカラダづくり」  
有限会社エール 代表取締役 倉本 哲氏
- 講演2 「鹿児島在来カンキツの機能性成分でインナーケア」  
鹿児島大学 農学部 助教 坂尾 こず枝氏
- 講演3 「健康長寿のための脳とからだのフレイル対策」  
鹿児島大学 医学部 教授 牧迫 飛雄馬氏

- (5)参加人数 200名(うちオンライン100名)
- (6)後 援 九州経済産業局、鹿児島県、(独法)中小企業基盤整備機構南九事務局、(公財)かごしま産業支援センター、鹿児島市 ほか

### 4 知財総合支援窓口について

- (1)令和5年度鹿児島県知財総合支援窓口の支援件数

項 目 実績等	相談支援件数 合計 A	新規相談件数 (Aの内数)	普及啓発の 訪問企業数	臨時窓口の開設 (県工業技術センター等)	
				本 土	離 島
年間計画 (件)	2, 1 0 0	3 5 0	4 0 0	4 0 回	1 2 回
3月末実績 (件)	2, 2 6 2	4 6 5	5 0 9	5 3 回	1 6 回
進捗率 (%)	108	133	127	133	133

- (2)中小企業支援機関担当者連絡会議開催 (8/1、3/11)

- ・九州経済産業局、INPIT、県内の中小企業支援機関が出席し、中小企業の知的財産に関する事業、海外展開等に対する支援事例や実施事業について情報交換を行い、今後の連携支援の検討及び支援の高度化を図った。
- ・連絡会議とは別に、県商工会連合会、県中小企業団体中央会、県産業支援センター、JETROなど個別に意見交換を行った。

- (3)新聞への広告掲載

知財に親しみを持ってもらうため、漫画で記事の掲載を行った。

## 5 第 84、85 回ベンチャープラザ鹿児島「二水会」

新商品・サービス等の展開に当たって、業務提携先や販売先の確保、資金面のサポートなどの橋渡しの場を提供し、企業発展をサポートする。(主催：(公社)鹿児島県工業倶楽部、(公財)かごしま産業支援センター、(一社)九州ニュービジネス協議会鹿児島地域委員会)

(1) 第 84 回 (令和 5 年 11 月 15 日 (水)) ホテル・レクストン鹿児島

① (株)中崎電子工業

「鹿児島で造る！FM送信機搭載臨時災害放送システムと難聴地域対策」

② (有)エール

「オクラビューティープロジェクト ～オクラの秘密、教えます！～」

③ (株)ウィズ鹿児島

「日本一豊富な鹿児島県の竹林を有効活用した竹堆肥や竹炭などをPRし、国内外へ売り込みたい」

(2) 第 85 回 (令和 6 年 2 月 14 日 (水)) ホテル・レクストン鹿児島

① (株)アーダン

「アーダン初の医薬部外品『シルケイド』」

② 三州産業(株)

「サツマイモ基腐病用蒸熱処理装置」

③ (株)栄電社

「焼酎粕を原料とする焼酎粕乳酸発酵飼料『CAS パワー』の開発」

## 6 プラザ等の活動

異業種交流を旨とする当倶楽部の中心的活動であり、グループごとに自発的に例会等を開催し、講演、情報交換などを実施。

令和 5 年度は新たに「補助金獲得を目指す研修会」を開催(3 回)した。

プラザ、研究会、部会、委員会の実績は別紙のとおり

## 7 会報の発行

① 第 72 号 (2023 年 7 月)

(内容)総会、新会員紹介、地域とともに、活動(84 プラザ、地区プラザ)、若手後継者紹介 等

② 第 73 号 (2024 年 2 月)

(内容)新年大会、活動(研究会、プラザ、食と健康シンポ)、若手後継者紹介、会員企業トピック 等

・鹿児島国体HPとバーコードでリンク

## 8 その他関連事業

(1) 鹿児島大学との連携(工業倶楽部と鹿児島大学は包括連携協定締結)

- ・食と健康に関するシンポジウム(再掲)
- ・大学地域コンソーシアム鹿児島 地域連携・就業部会
- ・鹿児島大学工業倶楽部賞(令和5年度2名)

片渕 歩美(農林水産学研究科農林資源科学専攻2年)

「家畜の生産性ならびに食肉品質の評価に資する代謝物質の定量方法  
の開発に関する研究」

後藤啓太(連合農学研究科生物生産科学専攻3年)

「作物の環境ストレス応答機構の解明とその応用による生育評価シス  
テム開発の研究」

(2) 県教育庁との連携(インターンシップ事業講師派遣)

小中学校への会員企業(登録)による講師派遣

現在の登録会員数 6会員

(3) NPO法人鹿児島デザイン協会との連携

「かごしまデザインフェア2023」

①日 時 令和6年2月29日(木)～3月1日(土)

②場 所 かごしま県民交流センター

## ◇ 活動実施状況

令和5年 4月10日	八日会を開催し、情報交換を実施
18日	JICAと打ち合わせ（総会時の説明会の件）
19日	鹿児島市と打ち合わせ（デザインアワード2023の件）
5月 8日	監査
15日	理事会開催
17日	84プラザを開催し「本格芋焼酎、世界に打って出るには」と題して、鹿児島県酒造組合田中専務理事が講演
29日	県商工労働水産部長、県教育長、鹿児島労働局長が事務局を訪問し、会長に対し、「来春卒業予定の高校生の県内就職促進に向けた要望書」を提出・要請
31日	令和5年度通常総会・理事会を城山ホテル鹿児島で開催 令和4年度の事業報告及び収支決算、並びに令和5年度事業計画及び収支予算(案)等について審議を行い承認・可決された。 ・講演 「100年に一度の混乱の中で鹿児島が先駆けるには」と題し、(株)日本政策投資銀行南九州支店長 森正則氏が講演 ・プレゼンテーション (株)南九州ハイテック鹿児島営業所福元所長による「コンクリート床用コーティングシステムのご提案」、(株)フォーエバー久永代表取締役による「小学校跡地を活用したICT&人材育成の拠点づくり」、鹿児島県知財総合支援窓口による「知財を活用した支援事例」と題して発表が行われた。
6月 5日	「工農水産連携研究会フリートーキング」を開催
8日	「南薩地区プラザ」を開催し、(株)エルムの宮原代表取締役が「南さつま青少年少女発明クラブの概要」と題した講演会を実施
9日	八日会を開催し、情報交換を実施
9日	地球環境を守るかごしま県民運動推進会議幹事会に出席（Web）
13日	「大隅地区プラザ」を開催し、マトヤ技研工業(株)の益留代表取締役が「鶏のぼんじり自動脱穀・カット機の概要」と題した講演会を実施
16日	「食と健康に関するシンポジウム」打ち合わせ（第1回）
22日	「川薩地区プラザ」を開催し、九州経済産業局の知財担当職員が「意匠と活用」と題した講演会を実施
28日	県商工会連合会が実施する「経営指導員研修会」において、倶楽部職員が「知財の基本」と題した研修を実施
30日	鹿児島大学主催の「産業支援コーディネーター会議」に出席
7月 6日	「霧島・始良地区プラザ」を開催し、九州経済産業局の須藤氏が「RESAS出前講座」を実施
6日	「食と健康に関するシンポジウム」打ち合わせ（第2回）
7日	八日会を開催し、情報交換を実施
14日	地球環境を守るかごしま県民運動推進会議総会に出席
18日	「未来を拓くキャリア教育推進事業」（教育庁）連携会議に出席
31日	鹿児島県PTA連合会会長が事務局を訪問し、「高校卒業予定者の就職支援に関する要望書」を提出

8月 1日	「中小企業支援機関担当者連絡会議」を開催し、関係機関における中小企業等に対する支援計画等について、情報交換を実施
4日	正副会長会議を開催
16日	第1回「補助金獲得を目指す研修会」を開催（講師：(株)アックス）
22日	84プラザを開催し「焼酎粕・バイオマス発電の持つ無限の可能性」と題して、(株)栄電社 顧問 坂口 研三氏が講演
23日	第1回「かごしまデザインフェア」実行委員会に参加
28日	「食と健康に関するシンポジウム」打ち合わせ（第3回）
31日	工業倶楽部と奄美群島振興開発基金との連携協定を締結（知財関連）
31日	二水会開催に係る県産業支援センター等との打ち合わせ
9月1日	「中小企業DXセミナー」出席
5日	「工農水産連携 with 再エネ(指宿)」を開催 ・山川地熱発電所の視察 ・地熱を活用した農業・養殖業を営む(株)シナジーブリーディングの現場を視察
8日	八日会を開催し、情報交換を実施
13日	「食と健康に関するシンポジウム」打ち合わせ(第4回)
26日	県商工会議所連合会が実施する「経営指導員研修会」において、倶楽部職員が「知財の基本」と題した研修を実施
28日	84プラザを開催し「津貫発ウイスキーがジャパニーズウイスキー部門の最高賞を受賞」と題して、本坊酒造(株)取締役南九州事業部長 本坊昌嗣氏が講演
10月11日	八日会を開催し、情報交換を実施
16日	第2回「補助金獲得を目指す研修会」を開催（講師：(株)アックス）
18日	正副会長委・理事会を開催し、副会長の選任、上期の職務状況報告、また、新年大会等を審議し、承認された。県議会産業経済委員会、県商工労働水産部、工業倶楽部の合同懇談会を開催
26日	二水会開催に係る県産業支援センター等との打ち合わせ
11月 6日	第3回「補助金獲得を目指す研修会」を開催（講師：松代中小企業診断士） 「事業再構築補助金」・「ものづくり補助金」をテーマに開催
15日	「第82回ベンチャープラザ鹿児島二水会」をホテル・レクストン鹿児島で開催し、会員企業の(株)中崎電子工業ほか2社が発表
21日	「第13回食と健康に関するシンポジウム」を鹿児島大学稲盛会館 キミ&ケサ メモリアルホールで開催 「鹿児島から発信しよう『美容と健康』」をメインテーマとして講演会を開催した。 基調講演：口腔機能と食事を知ってアンチエイジング 鹿児島大学大学院医歯総合研究科 准教授 西 恭宏 講演1 オクラの機能成分によるきれいなカラダづくり (有)エール 代表取締役 倉本 哲 講演2 鹿児島在来カンキツの機能性成分でインナーケア 鹿児島大学農学部教授 坂尾こず枝 講演3 健康長寿のための脳とからだのフレイル対策 鹿児島大学医学部教授 牧迫 飛雄馬 モデレーター：鹿児島大学 企画・社会連携担当理事 岩井 久

27日	84プラザを開催し「VR導入による教育体制の革新～技術の伝承～」と題して、アサダメッシュ(株)鹿児島工場長 松尾満彦氏が講演
12月 8日	八日会を開催し、情報交換を実施
15日	知財入札説明会出席(オンライン)
19日	食産業部会を開催し、「鹿児島から世界の食を考える」と題して、合同会社地域のちから代表 増原伸一氏が講演
22日	「地域・中小企業の知財支援に係る連絡会議」に出席(オンライン)
1月 9日	官公庁等への年始あいさつ(知事・副知事、鹿児島市長、鹿大学長 ほか)
24日	令和6年新年大会を城山ホテル鹿児島「クリスタルガーデン」で開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「大阪城、熊本城の電照や銀座駅、銀座のブランドショップを彩るエルム関連会社の戦略とゼロから1を生み出す秘訣について」と題し、(有)エルム代表取締役 宮原隆和氏が講演</li> <li>・プレゼンテーションとして、(株)サナスの前津晋也氏による「油脂加工デンプンのご紹介」、知財総合支援窓口の新村孝善氏による「知財窓口の主要事業の紹介」、JICA九州の企業連携課の渡邊ゆり恵氏による「JICAの海外ビジネス展開支援事業」について発表が行われた。</li> <li>・交流パーティを開催(知事ほか出席)</li> </ul>
25日	二水会企業発表リハーサル①
2月 5日	二水会企業発表リハーサル②
9日	八日会を開催し、情報交換を実施
14日	第85回ベンチャープラザ鹿児島二水会」をホテル・レクストン鹿児島で開催し、会員企業の三州産業(株)、(株)栄電社ほか1社が発表
15日	「未来を拓くキャリア教育推進事業」(教育庁)第2回連携会議に出席
16日	鹿児島大学主催の「産業支援コーディネーター会議」に出席
27日	鹿児島県による法人監査を受検
29日	「かごしまデザインフェア」を実施(1日まで) NPO法人鹿児島デザイン協会、県と連携して県民交流センターで開催
3月 1日	「逆ラボツアー」を開催 視察先：富士フイルムビジネスイノベーションジャパン(株)鹿児島支社 テーマ：「ペーパーレスワークで実現する働き方改革体験ツアー」
6日	第2回正副会長会を開催
8日	鹿児島大学主催の「鹿児島地域留学生交流推進部会」出席
11日	中小企業支援機関連携会議を開催し、関係機関における中小企業等に対する支援計画等について、情報交換を実施
14日	鹿児島大学主催の「鹿児島地域連携・就業部会」出席
15日	かごしま産業支援センター主催の「鹿児島県プロフェッショナル人材戦略会議」出席
25日	鹿児島大学卒業式(成績優秀者2名に鹿児島大学工業倶楽部賞を授与)
27日	正副会長会・理事会を開催



◇各種会合等一覧表

月	総会・理事会 正副会長会	委員会等	プラザ・部会・研究会・講演会等	計
令和 5年 4			八日会	1
5	正副会長会 理事会、総 会		84プラザ	4
6		事業委員会	工農水産連携研究会、南薩地区プラザ、八日会 大隅地区プラザ、川薩地区プラザ	6
7		総務・広報委員会	霧島・始良地区プラザ、八日会	3
8	正副会長会	特命委員会	中小企業支援機関連携会議、補助金採択を目指 す研修会、84プラザ	5
9		事業委員会	八日会 工農水産連携研究会	3
10	正副会長会 理事会	特命委員会	八日会、補助金採択を目指す研修会	5
11		特命委員会	84プラザ、補助金採択を目指す研修会、ベン チャープラザ鹿児島「ニ水会」、「第13回食と 健康に関するシンポジウム」	5
12	正副会長会		八日会、食産業部会	3
令和 6年 1月		渉外委員会	新年大会	2
2		総務・広報委員会	八日会、ベンチャープラザ鹿児島「ニ水会」、 かごしまデザインフェア	4
3	正副会長会 理事会		逆ラボツアー、中小企業支援機関連携会議	4

◇ 各委員会活動実績

委員会名	月 日	内 容	場 所
総務・広報委員会	7月	会報No. 72号を作成・発送	鹿児島県産業会館
	2月	会報No. 73号を作成・発送	鹿児島県産業会館
渉外委員会	10月18日	県議会産業経済委員会、県商工労働水産部、工業倶楽部の合同懇談会を開催	ホテル中原別荘
	1月24日	新年大会において交流パーティを開催	城山ホテル鹿児島
特命委員会	6月16日	食と健康に関するシンポジウム 第1回 打合せ	鹿児島大学
	7月 6日	食と健康に関するシンポジウム 第2回 打合せ	鹿児島大学
	8月16日	第1回「補助金獲得を目指す研修会」開催	マークメイザン
	8月23日	食と健康に関するシンポジウム 第3回 打合せ	鹿児島大学
	9月13日	食と健康に関するシンポジウム 第4回 打合せ	鹿児島大学
	10月16日	第2回「補助金獲得を目指す研修会」開催	マークメイザン
	11月 6日	第3回「補助金獲得を目指す研修会」開催	マークメイザン
	11月21日	食と健康に関するシンポジウムを開催	鹿児島大学
事業委員会	6月 5日	工農水産連携研究会フリートーキングを開催	マークメイザン
	9月 5日	工農水産連携 with 再エネ（指宿）を開催	（指宿）

◇ 各部会活動実績

部会名	月 日	内 容	場 所
食産業部会	12月19日	(1) 講演「鹿児島から世界の食を考える」 講師 合同会社地域のちから 代表 増原伸一氏	マークメイザン

## ◇ プラザ活動実績

プラザ名	月 日	内 容	場 所
八日会	4月10日	近況報告、情報交換	霧島畜産国分本店
	5月16日	近況報告、情報交換	かごしま県民交流センター
	6月 9日	近況報告、情報交換	シャラトンホテル鹿児島
	7月 7日	近況報告、情報交換	サノロイヤルホテル
	8月16日	近況報告、情報交換	城山ホテルホルト
	9月 8日	近況報告、情報交換	ホテルレクストン
	10月11日	近況報告、情報交換	素敵庵本店
	11月 8日	近況報告、情報交換	城山ホテルホルト
	12月 8日	近況報告、情報交換	霧島畜産国分本店
		2月 9日	近況報告、情報交換
84 プラザ	5月17日	(1) 講演：「本格芋焼酎、世界に打って出るには」 講師：鹿児島県酒造組合 専務理事 田中完氏	マークメイザン
	8月22日	(1) 講演「焼酎粕・バイオマス発電の持つ無限の可能性」 講師：(株)栄電社 バイオ環境グループ 顧問 坂口研三氏 (2) 質疑応答	マークメイザン
	9月28日	(1) 講演 「津貫発ウイスキーがジャパニーズウイスキー部門の最高賞を受賞」 講師 本坊酒造(株) 取締役南九州事業部長 本坊昌嗣氏 (2) 質疑応答	マークメイザン
	11月27日	(1) 講演「VR導入による教育体制の革新～技術の伝承～」 講師 アサダメッシュ(株) 鹿児島工場長 松尾満彦氏 (2) 質疑応答	マークメイザン

### ◇ 地 区 プ ラ ザ

プラザ名	月 日	内 容	場 所
南薩地区	6月 8日	講演 「南さつま少年少女発明クラブ」の概要 講師 (株)エルム 代表取締役 宮原隆和氏	(株)エルム
大隅半島地区	6月13日	講演 「鶏のぼんじり自動脱骨・カット機」の概要 講師 マトヤ技研工業(株) 代表取締役 益留福一氏	曾於市役所
北薩地区	6月22日	講演 「意匠と活用」 講師 九州経済産業局	川内ホテル
始良・霧島地区	7月 6日	講演 「RESAS講座」 講師 九州経済局 地域経済課 須藤 哲氏	始良公民館

### ◇ 逆 ラ ボ ッ ア ー

プラザ名	月 日	内 容	場 所
逆ラボツアー	3月 1日	視察 「ペーパーレスワークで実現する働き方改革体験ツアー」 視察先 富士フィルムビジネスイノベーションジャパン(株)鹿児島支社	同 左

### ◇ 研 究 会 活 動 実 績

研究会名	月 日	内 容	場 所
工農水産連携研究会	6月 5日	工農水産連携研究会を開催  工農水産連携に関し、関心のあるテーマ等についてフリートーキングを実施  山川の地熱発電視察に合わせて、次の視察先等を組み合わせるよう調整を図ることとなった。 ① 指宿のバナメイ養殖業者現場の視察 ② 山川漁港の海藻の活用 ③ 指宿市の「地熱の恵みプロジェクト」懇談会	かごしま 県民交流 センター 大会議室
	9月 5日	「工農水産連携 with 再エネ(指宿)」を開催  ① 山川発電の視察 … 九電職員による説明 ② (株)シナジーブリーディングの農業(トマト)とバナメイ養殖現場を視察 ※ いずれも地熱を活用した取組	